

令和7年1月13日発行

ふる里からの

「ふる里だより」

正月号

今年の指針

“今”

HP検索 :



あかるく やわらかく やさしく

社会福祉法人 隆明会
デイサービスセンター

ふる里

長崎県 大村市 鬼橋町 1416番地

TEL (0957) 27-4500

FAX (0957) 27-4501

デイサービスセンターふる里



『“今（いま）”』

謹んで新春の寿ぎを申し上げます。うらかな日差しふりそそぐ元旦で身も心も陽気な自分に嬉しくなりました。今年も良い年にします。

さて、2025年、令和7年は、昭和でいうと昭和100年になります。昭和生まれの方は、100から生まれた年を引くと、今年の年齢になります。わかりやすい一年になりそうです。さて、インターネットからの引用で、今年は、十干十二支でいうと『乙巳(きのとみ)』という年になります。「乙(きのと)」は、十干では第2位であり、“困難があっても紆余曲折しながら進むことや、しなやかに伸びる草木”を表しています。「巳(み)」は蛇のイメージから「再生と変化」を意味します。脱皮し強く成長する蛇は、その生命力から「不老長寿」を象徴する動物、または神の使いとして信仰されてきました。この二つの組み合わせである乙巳には、「努力を重ね、物事を安定させていく」といった縁起の良さを表しているといえそうです。と書かれてありました。また、「巳」という漢字は胎児の形に由来しており、「未来の種を育む」という意味があるそうです。生きていくためには、歓びの生活をするためには、健康でなくてははいけません。今年の干支は、私たちが紆余曲折ながらも安定した方向へ伸ばしてくれるのです。ですから“安心”して毎日を過ごしましょう。湖畔の宿ふる里の鏡餅の横にお正月の絵が飾ってありました。そこに、「笑顔は和をつくる 和は 福を呼ぶ倅せをまねく」と書いてありました。年の初めに素敵なお言葉に出会い感謝の気持ちで一杯になりました。だから、「笑顔は倅せをまねく」のです。

毎年ふる里では、皆様方の喜ばれるサービスを提供できるよう、職員一同、今年も一年間の指針を定めて実践実行することにしました。今年、2025、令和7年の指針は、笑顔が生まれる笑顔が出せる“今(いま)”としました。今今を大事にして一年間皆様方に笑顔で、その時その時を大事にして皆様に接していく、今年も明るく希望に満ちたサービスの提供を考えています。“今(いま)”は、まさに生きているそのものです。私を含め職員も利用者様・入居者の皆さんの命が躍動しているその時です。その時を笑顔にするために、その時を一緒に喜ぶために私の、職員の技術と、能力を精一杯出してサービスさせていただきます。『汝 過去よりも未来よりも 現在こそ最も大切と知るは 永遠に楽し』です。

『“ふる里”に通うのが楽しくて、働くのが嬉しくて、お話しするのが楽しくて、レクリエーションすることが嬉しくて、行事、イベント、フェスタが待ち遠しくて、その時の仲間、職員と会って、歌うのが楽しくて…だから“ふる里”に行きたい。』そんな“ふる里”を職員と共に築き上げて参ります。皆さんも笑顔のステージを一緒に築きましょう。

センター長 森 隆敏

12月行事



一年の締めで 12 月末には恒例の「**もちつき忘年会**」をおこないました。今年も沢山の方がボランティアで協力して下さりととても楽しい3日間でした。1日目は職員の家族や以前働いていた職員が参加してくれました。利用者様と一緒に「こねて、こねて、おっこねて～」と掛け声を出して BGM に合わせて歌っているうちにつき上がり、昔取った杵柄で上手に餅を丸める利用者様が多かったです。2日目も職員のお母様とご友人が参加してくださり職員と一緒に盛り上げて下さいました。101 歳の利用者様も餅を一緒につきました。杵をしっかりと振りかぶり力強く餅をつかれました。3日目は鏡餅もつきました。2 人の利用者様に丸めてもらいとても形のいい鏡餅が完成しました。車椅子の利用者様も餅をつかれとても満足されていました。おやつはつきたての芋餅であんこを包みました。皆さん美味しく食べられ、皿の上があっという間に空になっていました。餅をついた職員は、3日間ついた疲れも、もちを美味しく食べている姿をみて疲れが飛んでいきました。行事の締めは 1 か月前から練習してきた歌を“**聖歌隊**”が登場し歌わせて頂きました。手拍子をして下さる方や目を閉じてじっくり聞かれる方と様々でした。アンコールもかかりとても盛り上がった行事になりました。



餅つき1日目



餅つき2日目



餅つき最終日

つきたてお餅は絶品！

12月行事『餅つき忘年会』は今年も利用者様とお手伝いに来て下さった方々の協力で楽しく出来ました。餅は‘白餅’‘草餅’‘芋餅’の3種類をつきました。今年は例年よりもこねる回数を増やしてみました。そのおかげできめ細かい綺麗なお餅がつきあがり、とてもおいしく頂きました。

昼食のお鍋をみんなで美味しく

昼食はとても豪華なお鍋となりました。厨房の栄養士がサンタの衣装でメニューを紹介してくれました。テーブルにセッティングされた鍋からはおいしそうなおいが漂ってきます。いざ蓋を開けると皆さん鍋にくぎ付け。中にはお皿に取り分けようとする利用者様も。三日間どの鍋も美味しくとても楽しい昼食になりました。
行事担当者 高取 ゆみ子、松永 知子



美味しいお鍋ランチ



すき焼き風鍋



ちゃんぽん鍋



寄せ鍋



訪問ボランティア

12月は舞踊で『竹千会様』が来訪されました。今回は6曲の音楽に合わせて踊りを披露されました。様々な衣装と扇を使い表現されとても綺麗で見とれてしまいました。最後は職員も舞台に参加し一緒に踊りを楽しみました。とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。次回来られる時が今から待ち遠しく感じます。



居宅介護サービスセンター ふる里

介護保険について、介護保険の申請代行、ケアプラン作成、介護サービスの紹介・支援など行い、介護全般の相談役であるケアマネージャー（介護支援専門員）が皆様の心配事を専門的な立場で、安心した生活を送っていただく方向で解決いたします。業務に関する手数料や、ご利用に係る料金は**無料**です。24時間サービス体制をとっていますので、介護・福祉のアドバイザーとしてご家族の身近に置いてください。



1月の行事予定



◆ふる里 1月行事 『**新年会**』
1月6日(月)・7日(火)8日(水)

◆生け花教室 ～齊藤マサミ先生～ 10日(金)・27日(月)

◆書道教室 ～中村朱実先生～ 6日(月)・30日(木)

◆おはなしの部屋～鐘ヶ江先生他～ 20日(月)

※1 ふる里おはなしの部屋の時は、**午前中入浴**となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。

◆押し花教室 ～中村壽美子先生～ 21日(火)

◆麻雀・将棋・囲碁 …～鬼橋クラブの皆様他～
毎週水曜日午後(15日、22日、29日予定)

◆訪問ボランティア 22日(水)～めぐみ会様～



～ 1 2月の趣味活動の作品～



書道教室



おし花教室



生け花教室

新しい年が始まりました。正月も皆さんのお元気な姿でふる里でお会い出来とても嬉しくなりました。今年は昨年より寒く霰や雪が舞う時もありました。しかしその寒さにも負けずに御利用され、とても明るく私たちに話しかけて下さり元気を頂きました。今年は色々なことに挑戦したり、変えたりと変革も多いと思います。これからもデイサービスセンターふる里をよろしく願います。

編集後記：田口 真一